

サミットアカデミーセカンダリースクール長野の開校後の状況について

県民文化部県民の学び支援課

概要	
1 名称	サミットアカデミーセカンダリースクール長野 校長 イチカワドイルウォルター
2 位置	長野市三輪9丁目11-3
3 設置者	学校法人長聖 理事長 イチカワドイル徳恵
4 学則定員	480人
5 開校年月日	令和6年4月1日

1 生徒数の状況（5月1日時点）

（単位：人）

	前期課程			後期課程			合計	申請時計画	定員
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
R6									
うち新入生									
(応募者数)									
県外出身者									

- ・開設初年度は、当初の計画より入学者が少なかった。
- ・令和7年度について、少なくとも令和6年度並みの入学者を確保できるよう現在も募集活動実施中である。
- ・従来の教科入試に加え、当該校が重視する「主体的に探究的な学びをする生徒」を踏まえて、志願する生徒と保護者が教育理念をより理解してもらえよう受験生に事前課題を与え、入試当日はその課題についてのプレゼンテーションを行う「探究型入試」を導入
- ・学校説明会では、授業の体験のほか、当該校の学びで何が得られ、子どもたちがどう成長していくのかを実際に見ることができるよう在校生によるプレゼンテーション等を実施し、志願者の裾野が広がっていくことを期待している。

2 教職員の状況（11月末日時点）

（単位：人）

		校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員等	合計
計	計	1	1	1	10	1	2	16
	専任	0	0	1	5	0	1	7
	兼任	1	1	0	5	1	1	9
R6	計	1	1	1	10	1	3	17
	専任	0	0	1	3	0	1	5
	兼任	1	1	0	7	1	2	12
差	計	0	0	0	0	0	1	1
	専任	0	0	0	▲2	0	0	▲2
	兼任	0	0	0	2	0	1	3

- ・専任予定だった教諭 2 名について当法人が運営する他の学校と兼任となったため、計画時より教諭の専任・兼任の内訳の変更はあったが、事務職員等は 1 名多く、教職員は充足している。
- ・チーム担任制を採用し、日本人・インターナショナルティーチャーの 2 名の担任が中心となり、全教員が自分の担当教科だけでなく、ホームルーム等のクラス活動等に参加し、様々な場面で積極的に生徒たちやクラス運営に関わるようにしている。
- ・教諭がお互いの授業に参加し合うことで、指導方法などについて意見を交わし合い、日々授業改善に取り組んでいる。

3 教育の特徴等

- ・当該校の特徴の一つである「英語のシャワーを浴びる」ことについては、生徒が積極的に英語を使う場面を増やすために、週 4 日、7 時間目として英語を使って探究的な活動を行う時間等を設けている。
- ・これらの英語活動の時間と英語の授業を合わせると、週 12 時間程度の英語を活用する時間が取れている。
- ・当該校のもう一つの特徴である「探究的な学び」については、各教科において、教師が一方向的に知識を教え込むのではなく、教師はファシリテーターとしての役割に徹し、生徒が主体的に学ぶことができるような授業をすることを意識している。生徒が新しいことに挑戦し、その成果を実感することができた場面も多く見られる。
- ・今後は、教育活動の特徴をより多くの方に周知できるよう広報活動を充実させていく予定

4 収支決算